

---

◎町長あいさつ

○議長（稲葉昭宏君） 申し上げます。

町長から発言を求められておりますので、この際発言を許します。

○町長（齋藤文彦君） 平成26年松崎町議会第1回定例会の閉会にあたり、一言御礼を申し上げます。

今回の3月定例会に私どもが提案いたしました32案件につきまして、慎重審議をたまわりいずれの議案もご承認をいただきまして、本当にありがとうございました。

今議会において、私の町政2期目の初年度となる平成26年度一般会計予算が決まり、また、不在でありました副町長の選任につきましてもご承諾をいただきましたことは、平成26年度に向けた新たな体制、基礎が整い、大変心強く思うところでございます。

予算に計上された事業を確実に進め、総合計画に掲げた一人ひとりが主役となり、活力とやすらぎと感動のある町を目指して、平成26年度もまい進してまいる所存ですが、各種施策に対し、多くのご意見を賜りましたことにつきましては、重く受け止め、今後の発展に活かしてまいる所存でございます。

ほかにも今議会でご指摘やご助言をいただきました多くの事項については、真摯に受け止め、今後の町政運営に反映させる努力をしてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上、はなはだ簡単ではありますが、閉会のあいさつとします。

本当にありがとうございました。

○議長（稲葉昭宏君） 申し上げます。

3月31日をもって退職をいたします金刺英夫総務課長、加藤豪一会計管理者から発言を求められておりますので、この際発言を許します。

○総務課長（金刺英夫君） 皆さま、せっかくでございますけれども、申し訳ございません。議長に背中を向けてご挨拶するのは大変失礼でございますので、ここからお話させていただきますので、すみません。よろしくお願いいたします。

私は、平成20年4月1日に教育委員会事務局長で管理職となりまして、以来6年となります。臨時議会等を除きまして、年4回の議会定例会を数えますと24回ほどになるかと思います。その間、皆様にこの議場でもお付き合いいただきまして、誠にありがとうございました。

いよいよ本日で最後となるというふうなことで、先ほど皆さんに言われましたように、正直ほっとしているところでございます。そうは言いましても、これからまた議会の定例会の町内放送とか、議会だより、そういったものを見たときにどういうふうな気持ちでいられるのかなと、ちょっと感傷にひたるところもでございます。

本当に長いあいだありがとうございました。

藤井議員、福本議員、佐藤議員、高柳議員、土屋議員、本当に活発な意見ありがとうございました。それから、関議員、斉藤議員、一瀬議員、鈴木議員、本当にベテランならではの意見等々たくさんありがとうございました。稲葉議長、ありがとうございました。

本当に皆さん長いあいだお世話になりました。ありがとうございました。

○会計管理者（加藤豪一君） 議会定例会お疲れさまでした。

貴重なお時間をいただき、ありがとうございます。退職にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

私は、昭和48年の4月に奉職をいたしまして、41年間皆様には何かとお世話になりました。ありがとうございます。この間、7課に配属をされましたが、それぞれの課で多くの先輩や同僚に支えられ、何とかこれまでやっていくことができました。

議員の皆様とは、私は課長職6年間の中では、税制改正や戸籍の電算化の導入、また、決算の説明、審議などでお世話になりました。ありがとうございます。

いつもこの議場に上がりますと、緊張の毎日でありました。議事の進行の中では、もっと短く、簡潔にと常に言われていたような思いがあります。そうした、経験は自分の人生に活かされているなと思っているところであります。

これからは、一住民として地域づくりやまちづくりに協力していきたいと思います。議員の皆様には引き続きまして、ご指導、ご鞭撻をいただきたく、なにとぞよろしくお願いいたします。

終わりに、皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げまして、意を尽くしませんが、御礼のあいさつに代えさせていただきます。

長いあいだ大変お世話になりました。ありがとうございました。

○議長（稲葉昭宏君） ご苦労さまでございました。

申し上げます。本日副町長に選任されました佐藤光氏から発言を求められておりますので、この際発言を許します。

○副町長（佐藤 光君） ただいまご紹介にあずかりました佐藤光でございます。先の議案に

おきましては、議員の皆様方の多分なるご配慮によりまして、副町長の選任にご議決いただきまして、誠にありがとうございました。

甚だ微力ではございますが、松崎町の発展のため、誠心誠意努力してまいる所存でございます。皆様方のご指導、ご鞭撻をいただきますよう今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(午前 11 時 53 分)